



ひよこぐみ通信

2020年度 8月号



長い梅雨が明けていよいよ夏がやってきました。子どもたちにとって初めての暑い夏の体験となり、食欲が落ちたり、疲れがたまりやすくなったりと体調を崩しやすい季節にもなりました。暑さに負けず夏にしかできない遊びや経験をたくさん楽しみながら元気に過ごして欲しいと思います。

夏の遊びの代名詞、水あそびが楽しい季節となりました!! 初めて沐浴や水遊びをした日は恐る恐る水に手を伸ばして感触を確かめたり、タライの中の水を見た瞬間に両手でバチャバチャと目一杯楽しんだりと様々な反応を見せてくれた子どもたちでした。先月は気温や天気の影響であまり水あそびを楽しむことができませんでしたが、今月は思いっきり水あそびや沐浴を楽しんで欲しいと思います。

ボール
見つけたよ～

今月のねらい
☆水に慣れて水の気持ちよさや冷たさを感じながら水あそびを楽しむ。
☆暑さに負けないために十分な休養・食事・水分補給を摂って元気に過ごす。



何だ、コレ?



水あそび
たのしいな～

雨の日もたのしいよ♪

天気の良い日にはテラスや園庭に出て体を動かすことが大好きな子どもたち! 雨の日も台と坂で作ったミニアスレチックやキャンディクッションで作ったお山を歩行やハイハイで上り下りを楽しんだり、トンネルの中をハイハイで進んだりと体を動かすことを楽しむ姿が見られます。最初の頃はキャンディクッションの山やトンネルについては戸惑って近づこうとしなかった子どもたちでしたが、何回か出して目の前で遊んで見せているうちに慣れて、今ではキャンディクッションの上やトンネルの中でくつろぐことが多くなり片付けようとすると泣いて怒る姿が見られるようになりました。ミニアスレチックに関しては作る途中で『なに?なに?おもしろそう!』と興味津々で見つめてきたり、完成が待ちきれずに作っている途中で遊び始めたりとミニアスレチックで遊ぶことが大好きな子どもたちです。

また、雨が降る様子や水たまりに雨粒が落ちる様子を見るのが好きな子どもたち。窓に引っついて雨粒が落ちる様子を目で追いかけたり、雨の降る音や水たまりに水滴が落ちる音を耳を澄ませて聞いたりして、嬉しそうに「あっ!」と指差しで教えてくれる姿や友だちと一緒に笑い合うかわいい姿にホッコリさせてもらっています。こんな小さな出来事に気づける子どもたちに寄り添い、一緒に不思議がったり喜んだりしていきたいです。
(上杉)

